

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

ナットウエスト・グループ・ピーエルシー（証券コード：－）

【据置】

外貨建長期発行体格付	A＋
格付の見通し	安定的

ナショナル・ウエストミンスターバンク・ピーエルシー（証券コード：－）

【据置】

外貨建長期発行体格付	AA－
格付の見通し	安定的

ナットウエスト・マーケット・ピーエルシー（証券コード：－）

【据置】

外貨建長期発行体格付	AA－
格付の見通し	安定的

■ 格付事由

- (1) ナットウエストは英国エディンバラを本拠とし、英国を主な事業基盤とする大手金融グループ。25 年 5 月には政府保有株式の売却が完了し、約 17 年振りに完全民営化された。グループ信用力は、英国国内における強固な事業基盤、健全な資産の質、堅固な資本基盤を反映し、引き続き「AA-」相当とみている。ナットウエスト・グループ・ピーエルシー（NatWest）の発行体格付は、破綻処理時の損失を持株会社の株主と債権者が吸収するシングル・ポイント・オブ・エントリー戦略を採用していることなどから、グループ信用力から 1 ノッチ下としている。ナショナル・ウエストミンスターバンク・ピーエルシー（NatWest Bank）の発行体格付は、グループの中核子銀行であることからグループ信用力と同等としている。ナットウエスト・マーケット・ピーエルシー（NatWest Markets）は、グループにおける戦略上の重要性、グループとの資本面、営業面、資金調達面における結びつきから、グループとの一体性は強いとみてグループ信用力と同等としている。業績は引き続き堅調であり見通しは安定的とした。マクロ経済の不確実性が拡大する中、信用力への影響については慎重な見極めが求められる。一方、リスクウエイトアセット（RWA）対比の収益性は高水準にある。JCR では現在の優れた資産の健全性および高い収益性について、その安定性と持続性が確認される場合には、グループ信用力にポジティブな評価が視野に入るとみている。
- (2) 英国の 4 大銀行グループの一つ。リテールバンキング（RB）、コマーシャル&インスティテューショナル（C&I）、プライベートバンキング&ウェルスマネジメント（PB）の 3 つの事業部門を有する。主に英国内の個人および企業向けにフルバンキングサービスを提供しており、強固な預金基盤を有するほか、住宅ローンおよび法人向け貸出でも主導的地位を占めている。
- (3) 24/12 期の業績は引き続き堅調だった。総収益は 147 億ポンド（前期比-0.3%）、減損前営業利益 66 億ポンド（同-3.0%）、税前利益 62 億ポンド（同+0.3%）となった。メトロバンクの住宅ローンポートフォリオ取得などから貸出金残高が増加し、預金残高も個人預金を中心に増加した。為替差益など一時的要因を除けば、総収益は前期比 2.2%増加した。当行は与信費用を貸出残高の 20bp 程度と見込んでいたが、実際には 9bp と非常に低水準にとどまった。RWA のコントロールにより、RWA 対比の収益性はグローバル大手銀行と比較しても高水準を維持している。25 年度は Sainsbury's Bank の買収により、約 1 億ポンドの収益貢献が見込まれ

る一方、統合コスト約1億ポンド、統合初日の貸倒損失約1億ポンドが発生する見込みである。もともと25年度第1四半期も預金マージンの拡大傾向が続いており、25/12期も堅調な業績が予想される。

- (4) 資産内容は健全である。24/12期末の貸出金の90%が英国に集中しており、貸出全体の51%を住宅ローンが占め、残りは各産業向けに分散されている。比較的信用リスクが高い商業用不動産向けローンの占める割合は4%であった。住宅ローンおよび商業用不動産向けローンの平均LTVは、各々56%と48%で低水準にとどまる。大口与信の集中リスクも小さい。ステージ2債権が総貸出に占める割合は約10%で安定しておりステージ3債権も僅かである。また、デリバティブのネット・ポジションは比較的小さく、主に顧客に対するリスク・ソリューションを提供することが目的。市場リスクも全体として低位に抑えられている。
- (5) 資本は引き続きリスク量対比で十分な厚みを有する。25年3月末のグループ連結のCET1比率は13.8%で13~14%という目標値に沿っている。25年5月までに政府保有株式が完全に売却されたことで、買収など今後の経営戦略の自由度が高まる中、健全なCET1比率を維持しながら成長を図ることができるか注目していく。資金調達基盤、流動性はともに堅固である。25年3月末の預貸率は85%で主に預金により資金を調達しているほか、流動性カバレッジ比率も25年3月末で150%と高い。

(担当) 堀田 正人・岩崎 晋也

■格付対象

発行体：ナットウエスト・グループ・ピーエルシー (NatWest Group plc)

【据置】

対象	格付	見通し
外貨建長期発行体格付	A+	安定的

発行体：ナショナル・ウエストミンスターバンク・ピーエルシー (National Westminster Bank Plc)

【据置】

対象	格付	見通し
外貨建長期発行体格付	AA-	安定的

発行体：ナットウエスト・マーケッツ・ピーエルシー (NatWest Markets Plc)

【据置】

対象	格付	見通し
外貨建長期発行体格付	AA-	安定的

格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2025 年 7 月 8 日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：杉浦 輝一
主任格付アナリスト：堀田 正人
3. 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」(2014 年 1 月 6 日) として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」(2024 年 10 月 1 日)、「銀行等」(2021 年 10 月 1 日)、「金融グループの持株会社および傘下会社の格付方法」(2022 年 9 月 1 日) として掲載している。
5. 格付関係者：
(発行者・債務者等) ナットウエスト・グループ・ピーエルシー
(NatWest Group plc)
ナショナル・ウエストミンスターバンク・ピーエルシー
(National Westminster Bank Plc)
ナットウエスト・マーケット・ピーエルシー
(NatWest Markets Plc)
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：
本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。
本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. 格付関係者による関与：
本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則 17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示は JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官(格付)第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル